

世田谷ものづくり学校第3期第5年度の実績等について

1 主旨

世田谷ものづくり学校は、平成16年度の開設以来、世田谷らしい新たな産業及び観光拠点の育成、創業に関する技術的な支援及び場の提供、ものづくり体験及び交流の場の提供などに取り組んでいる。

現在、平成26年7月から令和2年7月までの第3期6年間の事業を実施している。この度、第3期第5年度の実績がまとまったので報告する。

2 期間

平成30年7月30日から令和元年7月29日まで

3 活動実績等

(1) 創業に関する場の提供

入居事業者の状況（令和元年7月29日現在）

事業者	入居可能数	入居数	入居条件
一般事業者	32	32	工業デザイン、映像、音楽、建築、などの「ものづくり」を行っている事業者
創業支援事業者	10	10	創業5年以内で従業員3名以内の事業者で、区内移転を計画している事業者
コワーキングスペース	15	14	区内創業予定又は創業5年未満で区内移転を計画している事業者
合計	57	56	—

創業支援事業者、コワーキングスペース登録者の退去状況

種別	退去者数（うち区内創業者数）
創業支援事業者	6人（5人）
コワーキングスペース	7人（3人）

※退去者の主な事業内容⇒システム開発、インテリアデザイン、webビジネス等

(2) 創業に関する技術的な支援（講座やセミナーの実施等）

事業区分	開催数	受講者数 (延べ人数)	内容
創業支援講座及び創業支援セミナー	120回	1,109人	クラウドファンディング講座、知的財産講座、AI・VRに関する次世代セミナー等

(3) 世田谷らしい産業・観光拠点の育成

項目	内容
ファブラボ世田谷を核としたラボ機能（試作場）の充実	昨年度より会員が403名増加し、総会員数は1,467名となった。新たにUVプリンターを導入するなど、機器の充実により中学生から高齢者、定年退職したエンジニアなど幅広い層の利用に繋がり、生産拠点の一つとして知名度や実績が上がった。
区内事業者との交流促進	「TOKYOものづくりセッション4」を開催し、区を越えた事業者間の交流を図り、マッチングのきっかけや新たな気づき・発見を得る場を提供。
地方のものづくり都市との連携	東京と地方のものづくりの特性に関する異業種交流会「東京LOBBY in IID世田谷ものづくり学校」を開催。関東から九州まで全国から52名が参加。
近隣大学との連携	駒澤大学と連携し、起業に関する交流会「アントレプレナー交流会」を開催。学生に対する創業機運の醸成や創業支援を実施。昭和女子大学、多摩美術大学、東京都市大学の企画展を開催。
観光拠点化推進	各種メディアへ積極的に働きかけ、様々な分野・業界に波及、啓蒙、認知向上による観光拠点化推進を強化。NHK朝の連続テレビ小説のロケ地としても利用された。その他視察受入（58件）、雑誌等メディアの取材（122件）等

(4) 新たなコミュニティづくりと地域の活性化への取組み

項目	内容
地域コミュニティとしてのイベント	IID Kids WORKSHOP（参加者数2,617名） IID Green Week end（来場者数284名）等開催
地域イベントへの参画	世田谷パン祭り（実行委員として協力） ⇒来場者数約50,000人 池尻児童館村まつり、三宿さくらマルシェ等
地域力の向上	池尻小学校避難所運営訓練（運営委員として参加）、地域清掃活動などに参加
地域教育機関との連携・サポート	区立小中学校教員向けカリキュラム・マネジメント研修「STEM教育研修」を実施。

(5) ものづくり体験及び区民交流の場の提供

項目	内容
ものづくり体験教室	入居事業者や関連するクリエイター、定年退職した元エンジニアなど地域の人材を活用して、子どもから大人まで参加できる、ものづくりをテーマとした体験教室をはじめ、ワークショップを490回開催。ものづくりの機会や場を提供。
地域高齢者向けイベント	地域の高齢者向けの映画会「池尻ロマンス座」の開催。近隣在住の高齢者に交流の場を提供。
交流の場の提供	子ども向け映画鑑賞の後、観た映画のチラシづくりを行うワークショップ「こどもドキュメンタリー教室」ほか、母親向けの交流会・講座の実施など広報、施設提供を支援。

(6) 区内創業・雇用創出の拡大

1) 雇用者数

入居事業者数	就業者数（うち区民）
56	196名（79名）

2) 世田谷若者就労支援センターとの連携

受入事業者数	就業体験受入	内容
26	154人 (延べ人数)	入居事業者による職場見学受入れ、仕事体験、仕事講話を実施。せたがや若者サポートステーション利用者が正規雇用につながった。

(7) 区内事業者及び区との連携による区民サービスの向上

連携先	内容
(公財) 世田谷区産業振興公社、 (公社) 世田谷工業振興協会	(公社) 世田谷工業振興協会からの依頼により、AI・VRに関する次世代技術と製造業セミナーを開催。せたがや産業フェスタ2018へフェアラボ世田谷、(一社)STEM教育協会が出展。
区内ものづくり事業者	「入居者サロン」、「入居者ランチミーティング」を定期的で開催。入居者だけでなく外部企業、区内事業者も招き交流することにより新たなマッチングの機会を提供。

(8) 「世田谷ブランド」の普及・向上による産業の活性化

項目	内容
世田谷ブランドのサポート	「世田谷ものづくり企業探訪」をWebサイトに掲載し、「世田谷みやげ」掲載事業者の商品や事業内容等を分かりやすくPR。 「世田谷まちなか観光交流協会」への参加等。

4 収支実績及び施設賃料について

㈱ものづくり学校決算報告書 (H30.8.1-R1.7.31) より (千円)

収 入	施設管理運営	
	入居者賃借料	97,078
	入居者光熱水費負担金	5,411
	地域貢献活動イベント収入等	8,275
	前年繰越	0
	合 計	110,764
支 出	創業支援費	
	起業・創業の場の提供事業	2,436
	起業・創業技術支援事業	2,389
	世田谷らしい産業	
	新たな産業創出事業	12,689
	地域交流・地域活性化活動費	
	ものづくり体験・地域交流事業	5,275
	コミュニティづくりと地域活性化事業	8,977
	施設管理業務費	
	施設賃借料	12,048
	修繕、清掃・警備委託費	20,322
	光熱水費	8,966
情報発信費	881	
備品消耗品、リース費、事務局アルバイト等	35,602	
	合 計	109,585
収 支		1,179

(参考) 平成30年度区決算額 (千円)

歳入	合計	13,012
	施設賃貸借料	13,012
歳出	合計	2,436
	施設修繕費	1,416
	保守管理料	1,020
	空調・換気設備定期点検	110
	環境衛生業務委託	430
	自家用電気工作物定期点検	293
	消防設備保守点検	144
	建築設備定期点検	43
	歳入－歳出	10,576